



You'll never find a rainbow if you're looking down.

—Charlie Chaplin

オープンキャンパスの季節到来！

期末考査も終わり、1学期も残すところあとわずかとなりました。しかし、わずかとはいえ貴重な授業日。しっかりと日々の学習に励み、実力をつけていってください。特に3年生については、考査明けといえど休む時間は一切ないということをご自覚してくださいね。

さて、夏は受験勉強のヤマ場であると同時にオープンキャンパスの季節です。3学年フロアーや進路学習室前などに各学校のオープンキャンパスの案内を貼っていますが(見えていますか?)、

各自HPなどで確認し、希望する学校のオープンキャンパスには1,2年生も含めぜひ参加をしてください。ただし、1,2年は担任への報告、3年生は「学校見学届」の提出を忘れずに…



画像は 鳥山明「ドラゴンボール」より

<オープンキャンパス時の主なチェック項目>

通学

- 駅からの距離は？
- 電車・バスのアクセスは？
- 自転車でも通える？
- 定期代は？

施設

- 学校の施設は？
- PCの数や教室数は足りてる？
- 周辺の施設は何かある？
- 図書館の大きさは？

学び

- 授業の内容は？
- 先生の数？
- 希望のコース選択は可能？
- 授業数は？
- 実習はある？

先生一人当たりの学生数を確認しよう。ただし、客員教授など普段は学校にいない先生もいるので、要注意！

進路情報に関しては割合(パーセンテージ)より、実際の人数をよーく確認すること！



資格取得の条件が厳しかったり、学費とは別にお金がかかる場合がある！しっかり確認を。



画像は 青山剛昌「名探偵コナン」より

資格

- 資格取得の具体的な条件は？
- 無料で資格取得できる？

雰囲気

- 学生の雰囲気は？
- 先生と生徒の距離感は？
- サークルはどんなものがある？

進路

- 就職率は？
- 卒業後の主な就職先は？
- 何人中何人が希望進路を実現してる？

保護者対象進学ガイダンス～おさらい～

株式会社ライセンスアカデミー講師 宇佐美先生をお招きして行った「保護者対象進学ガイダンス」。今回はすべてとはいきませんが、宇佐美先生がお話くださった内容のうち、一部抜粋して掲載します。参加された保護者の皆様は「おさらい」としてご活用ください。

「今通っている学校は楽しいですか？」
…大事な面接でこう聞かれたら、何と答えますか？

これは高校が楽しいかどうかを問うている質問ではありません。実は物事を積極的に楽しめるか、すなわちプラス思考かどうかを問うている質問です。そして、プラス思考な人間は成長する可能性大…大学や会社などでほしい人物だといえるでしょう。そもそも、なぜ学校に来るのか。それは自分と違う価値観の人と出会うためです。勉強だけなら一人でもできます。違う価値観(=他人)との交流を通して「誰も知らない自分」を見つけることが大切です。

1人目の自分
「みんなが知っている自分」

2人目の自分
「自分だけが知っている自分」

3人目の自分
「他人だけが知っている自分」

4人目の自分
「誰も知らない自分」

まだ見ぬ自分との出会い→能力開発！

新入試でも学力は必須！…そもそも「学力」って何だ？

学力=(興味係数)×脳の働きであると先生は言います。これは、皆さんにも身に覚えのある事ではないでしょうか？例えば、好きなアーティストの曲の歌詞を覚えたり、好きなスポーツの選手については詳しく…と興味のあること、好きなことはどんどん勉強できます。つまり、「俺はもともと頭が悪いから、勉強してもしょうがない」は単なる思い込みで、興味を向けることができればどんどん学力は身に付けられるということです。あきらめないで、まずはしっかりと学習と向き合ってみましょう。特に、日々の学習で「考える」癖をつけることが大切です。例えば、英語の予習では単に語句の意味を調べるだけでなく、全文を通読して内容をイメージするなどがそれにあたります。そして、そのような勉強はいつか「面白い」と感じる瞬間があるはず。頑張りましょう！

進学者こそ「その先」の話をしよう。



進学者こそ、「その先」…つまり、働く意義や自分の天職について家庭でよく話をしてください。何となく、大学に入ればやりたいことは自然に見つかるだろう、などと考えがちですが何もしていないのに突然やりたいことは定まりません。実際に、まだ1年生だから、来年進路は決めます、という生徒が2年生になってもやりたいことが見つからないというのはよくある話です。高校生で将来のことを考えるのは難しいと思います。だからこそ、アンテナを高くし、よく話をすることが大切です。

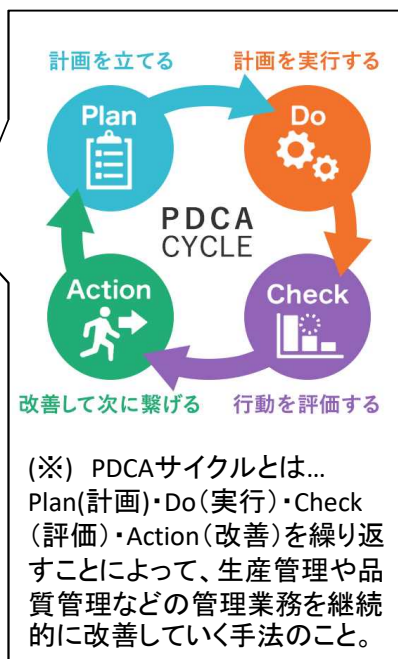
高校卒業の進路先選び ～各校種ごとにチェック～

専門学校・短大

- 8割以上が技能の授業なのでまずは将来の職業を決めなければならない！
- 国家資格系はどの学校でも同一授業。(通いやすさや学費の違いは選べない)
- 文化教養学科(アニメ・ゲーム・声優等)は就職が厳しい現実がある。何歳まで夢を追うのか、望む職業につけなかったらどうするのか等は必ず話し合う。

大学

- 知識・教養・人間力の育成を目指す場所である。
- 学問を通じてPDCAサイクル(※)を学ぶ。
- だから、当然のことだが、大学に進むなら「勉強する」ことが重要である。
- 大学は全入時代に突入。しかし、一方で大学自体を減らす傾向がある。(母校がなくなる可能性あり)
- 「行ける大学」よりも「行きたい大学」を目指そう！



就職者にも通じること…企業からのメッセージは「求む！並盛+玉子な人」

上記の言葉は牛井チェーン店「松屋」の求人キャッチコピーです。これは進学希望者だけでなく就職希望者にも通じるものがあると思います。企業や社会が求めているのは、能力が高い人(=大盛り)とは限りません。求められる能力を満たしていて(並盛)、かつ伸びしろや夢(玉子)がある人を求めています。大切なのは向上心ということですね。